大会報告書

「青少年のための科学の祭典」三重大学大会報告書

①主催 「青少年のための科学の祭典」三重大学大会実行委員会

共催 公益財団法人日本科学技術振興財団

②後援 文部科学省、三重大学、三重県教育委員会、津市教育委員会、亀山市教育委員会、名張市教育委員会、伊賀市教育委員会、尾鷲市教育委員会、熊野市教育委員会、紀北町教育委員会、三重県総合博物館、三重県教職員組合、三重県小学校理科教育研究会、三重県中学校理科教育研究会、三重県中学校技術・家庭科研究会、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、一般社団法人日本生物教育学会、日本地学教育学会、日本基礎化学教育学会、一般社団法人日本科学教育学会、一般社団法人日本理科教育学会、一般社団法人日本地質学会、一般社団法人日本生物物理学会、一般社団法人日本地質学会、一般社団法人日本地質学会、一般社団法人日本化学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本アイソトープ協会、公益社団法人日本理科教育振興協会、一般財団法人日本和学教育研究所、公益社団法人日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本工学会、一般社団法人日本事物学会、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本工学会、一般社団法人電気学会、日本エネルギー環境教育学会、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、産経新聞社津支局、中日新聞社、伊勢新聞社、三重テレビ放送、株式会社ZTV

③協賛 中部電力、岡三加藤文化振興財団、他

④会場 三重大学三翠ホール (講堂) 津市栗真町屋町 1577

⑤開催日時 令和元年 11 月 9 日 (土) 13:00~17:00 11 月 10 日 (日) 10:00~16:00

⑥来場者数 1日目 1,283人、2日目 1,763人 3,046人(子ども:1,699人・おとな:1,347人)

⑦出展数 35 ブース

⑧出展タイトル一覧

- 1. 石灰岩を調べてみよう
- 2. 割れにくいシャボン玉をつくってみよう!
- 3. 香りのリーフ
- 4. 遠くへ飛ばせ!ストローロケットを作ろう
- 5. び~る ふわふわスライムを作ってみよう
- 6. いろいろな色にかわる水
- 7. コップの中は虹色の世界
- 8. スーパーボールを作ろう
- 9. 表面張力の不思議
- 10. AED を使ってみよう!!

- 11. 電気で走るアルミと紙の車
- 12. 伊勢型紙をデザインして, 銀に彩られた写真立てを作ろう
- 13. 「バイキン」を見てみよう!「バイキン」をやっつけよう!
- 14. 夢の国の化学実験
- 15. 自ら電気をつくろう-人力発電自転車-
- 16. かんたん!吸虫管づくり
- 17. タピオカストロー笛
- 18. 風船ホバークラフトを作ろう

- 19. ようこそ錯覚の世界へ
- 20. シュワシュワ ラムネをつくろう
- 21. 電気を貯めて走らせよう!模型電気自動車
- 22. Scratch による Actuator のコントロール体験
- 23. 紫キャベツの秘密
- 24. 恐竜コップと糸でんわ ~音であそぼう~
- 25. ネットワークっておもしろい
- 26. 建築音響の世界

(いろんな部屋の響きを聴き比べ)

- 27. スリットアニメを作ろう
- 28. アナグリフで 3D
- 29. クリップモーターの作成
- 30. ふ~ふ~簡易風力計を作りましょう
- 31. 色のかがくであそぼ!くるくるチェンジ
- 32. 飛び出す地球儀 ダジック・アース
- 33. ロボリンピック ~メダリストは君だ!~
- 34. ドローンに挑戦!
- 35. 360 度カメラとあそぼう!

⑨製作物

- ・実験内容紹介集: A3版/:1500部
- ・チラシ : A4版/表紙フルカラー、裏1色/製作部数: 45,500 枚
- ·会場案内看板:4枚

10広報活動

- ・製作物(チラシ)は、津市教育委員会、鈴鹿市教育委員会、四日市市教育委員会を通じて各小学校の児童全員、三重県教育センターや県立博物館等、および新聞やテレビなど報道機関24社に配布した。
- ・ その他、三重大学ホームページ
- ・ 報道として、読売新聞、中部経済新聞に開催案内が掲載
- ・大会の様子は、三重大学ホームページにも掲載 (http://www.mie-u.ac.jp/topics/kohoblog/2019/11/post-1918.html)

⑪その他

• 同時開催

第 13 回サイエンス on ステージ

• 来年度実施予定

日時 2020年11月7日 (土) 13時から17時、8日 (日) 10時から16時 場所 三重大学講堂